



2014・11・15

第 195 号

101-0065 東京都千代田区  
西神田 2-5-7 神田中央ビル 303

TEL 03-3221-5075

FAX 03-3221-5076

## 「9条守れ」の世論、草の根から盛上げへ

### 85の会が「月間」の取り組み

【宮城県】 みやぎ憲法九条の会と宮城県内九条の会連絡会は10月28日記者会見、「九条の会」がよびかけた10月行動月間に応え、県内で85の九条の会が取り組みを行ったことを明らかにしました。

九条の会の河相一成代表は、明文改憲の動きや日米ガイドラインによる集団的自衛権行使の具体化など各地の九条の会が危機感をもって行動していると話しました。

さらに九条の会の板垣乙未生事務局長は、今年に入って青年の九条の会が仙台と仙南にでき、合計125団体になったと述べ、そのうち約7割の九条の会が講演会や学習会、宣伝、署名に取り組んだことを紹介しました。

これらを踏まえ、みやぎの会は11月15日、小森陽一「九条の会」事務局長と仙台出身の俳優・菅原文太さんを迎えて「宮城のつどい」を開きます。

### 外国人観光客向けのビラも作成

【岐阜県高山市】 九条の会・高山は10月25日、15人が参加し、集団的自衛権容認の閣議決定に抗議する署名をよびかける

### 安倍内閣の改憲暴走を許さない 九条の会集会&パレード

◇11月24日(月・休)

<集会> 13:00~14:30

朗読劇「非戦を選ぶ演劇人の会」

出演者：高橋長英、三田和代、  
山谷典子、小林あや、根岸季衣、  
奥原義之、大鷹明良

脚本：篠原久美子、相馬杜宇

演出：関根信一

よびかけ人あいさつ

各地・各分野からの「月間」の取  
組み報告

会場 日比谷公会堂

開場 12:30 (11:00より入場券配付)

<パレード> 15:00 出発

「ピースアクション」を行い、観光客や地元の人が行き交う高山陣屋前通りで「戦争はゴメンです」「私たちの子どもが銃をもつことになる」と口々に訴えました。

署名した人の3分の2近くは市外からの

観光客で「ほんとうにこのごろ心配だね」「がんばってください」と声をかけていきました。

この日のためにビラは小学生にも理解してもらえる「ストップ！戦争への道」版と、第9条の5カ国語訳を載せた“**No！War**”の2種類を作成しました。

## 2つの区の会が共同でピースパレード

【名古屋市】 名古屋市の千種区内の九条の会と名東区内の九条の会は10月26日、ピースパレードと署名宣伝行動に取り組み、約100人が参加しました。

千種区の九条の会は地下鉄・本山駅前、名東区の九条の会は地下鉄・星ヶ丘駅前、それぞれ署名行動し、その後に千種区の東山動植物園まで「憲法を守ろう」「戦争への道は許さない」とピースパレードを行いました。

園前では合同のピース集会を行い、あいさつした千種区九条の会の栗本伸子さん(81)は、「戦争で苦労した私たちの世代は黙っていることはできない。『憲法9条を守れ』の世論を広げましょう」と訴えました。

参加者全員で「戦争を知らない子どもたち」を合唱した後、園を訪れた人たちに集団的自衛権行使容認の閣議決定撤回を求める署名をよびかけました。

## 子どもたちの未来守るために

【和歌山市楠見地域】 和歌山市の「楠見子連れ9条の会」がよびかけた「戦争あかん！9条守ろう！集団的自衛権NO みんなで歌おう♪楠見でもデモ」が10月31日おこわれました。楠見地域でのデモは、ふ

じと台で主婦2人がよびかけた7月のデモに続き和歌山市で2地域目です。子育て中のお母さんたちが集まって学習会を続けてきました。着ぐるみを着たお母さん(35)は、「息子がいます。戦争に送りたくない一心です」と語りました。

【北海道標茶町】 標茶九条の会は10月25日、第11回目の「つどい」を開きました。

標茶町在住の平野篤さんが、「赤紙」が来た当時(20歳)を振り返り、「翌朝、家畜や一木一草に至るまで、これが見納めかと涙が出ました。津軽海峡を渡り本州に入ると、空襲の後でがれきの山が続き、電柱には死体がぶら下がっているような状態で戦争の悲惨さに気が狂う思いだった」と語り、「9条を守るため一緒にすすんでいきましょう」と呼びかけました。

つどいの最後に、1947年8月に文部省が発行した「あたらしい憲法のはなし」の戦争放棄の部分を参加者全員で読みました。

## 九条の会の結成のたより

【群馬県高崎市】 高崎市で10番目になる中川9条の会の結成総会が10月28日に開かれました。4回の準備会を経て、会員が80人を超すなかで結成にこぎつけたもの。

呼びかけ人の一人である内藤真治氏が「戦後70年間、日本は一度も戦争をしていない。それ以前は10年ごとに戦争をしていた」と憲法9条の意義を強調しました。

豊岡八幡中学校区九条の会の代表が連帯あいさつ。世話人を代表して長井明氏が経過と今後の活動について報告、そのなかで「青年部をつくり、若いアイデアで会を盛り上げてほしい」とよびかけました。